

## 令和7年度幼児に関する歯科保健行動調査結果の概要

### 1 調査の目的

幼児における歯と口腔の健康状況を把握し、「第3期宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」（計画期間：令和6年度～令和17年度）の進捗状況を評価するもの。

### 2 実施主体

宮城県

### 3 調査時期

令和7年7月～12月

### 4 調査対象

令和7年7月から12月までの間に3歳児健康診査を受診した保護者

### 5 調査方法

県から市町村へ調査票を送付。市町村は3歳児健診のお知らせ送付又は健診時に保護者等へ調査票を配布して記入を依頼し、健診当日に回収。市町村から県へ回収した調査票を送付。

### 6 調査結果

#### (1) 協力人数（率）について

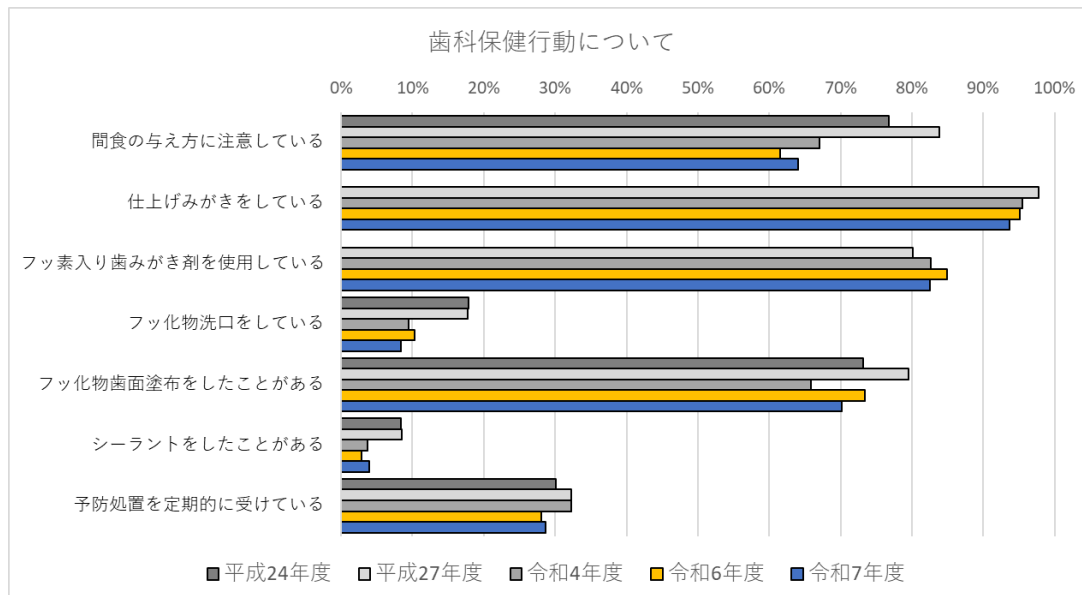
対象者数は874人、そのうち回答者数は782人で、協力率は89.5%であった。

（前回（令和6年度）調査：協力率86.5%）

#### (2) 歯科保健行動について

歯科保健行動の実施状況は下記のとおり。

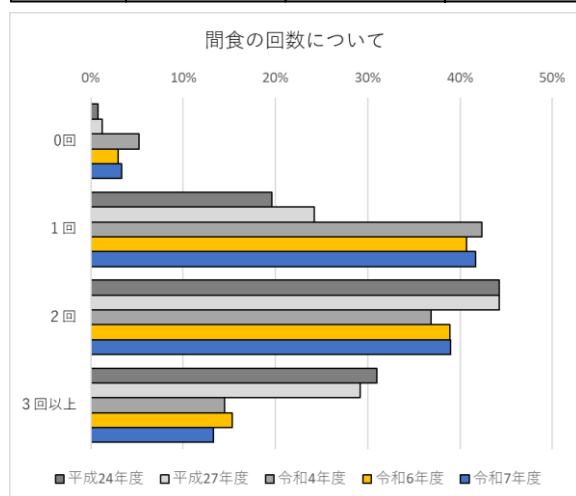
項目	平成24年度	平成27年度	令和4年度	令和6年度	令和7年度
間食の与え方に注意している（決められた時間に食べる、遊びながら食べない、夜歯をみがいた後には食べない等）	76.8%	83.8%	67.1%	61.6%	64.1%
保護者（大人）による歯みがき（仕上げみがき）をしている	-	97.7%	95.6%	95.1%	93.7%
歯みがきの時に、フッ素入り歯みがき剤を使用している	-	80.1%	82.7%	84.9%	82.5%
フッ化物溶液（フッ化物洗口液）でブクブクうがいをしている	17.9%	17.8%	9.5%	10.3%	8.4%
今までに一度でも、歯にフッ素を塗布（フッ化物歯面塗布）したことがある	73.2%	79.5%	65.9%	73.5%	70.2%
シーラント（予防充填）をしたことがある	8.4%	8.5%	3.8%	2.8%	4.0%
かかりつけ歯科医院で、フッ素塗布やシーラントなどの予防処置を定期的に行っている	30.1%	32.2%	32.2%	28.1%	28.6%



### (3) 間食の回数について

3回以上間食しているのは13.3%であり、前回調査から減少した。

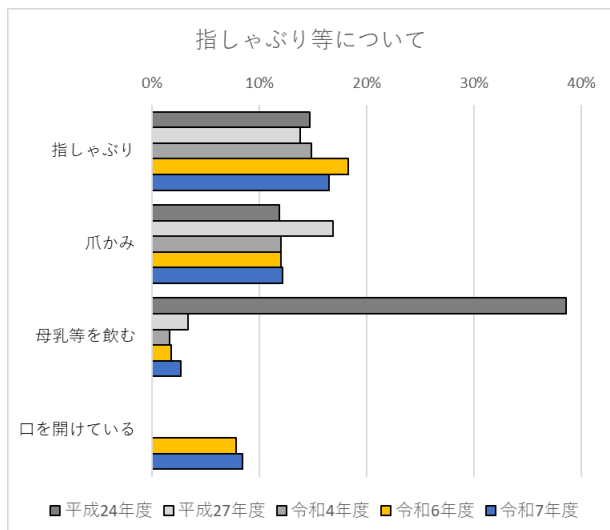
間食の回数	平成24年度	平成27年度	令和4年度	令和6年度	令和7年度
0回	0.8%	1.2%	5.2%	3.0%	3.3%
1回	19.6%	24.2%	42.4%	40.7%	41.7%
2回	44.2%	44.2%	36.9%	38.9%	39.0%
3回以上	31.0%	29.2%	14.5%	15.3%	13.3%



### (4) 指しゃぶり等について

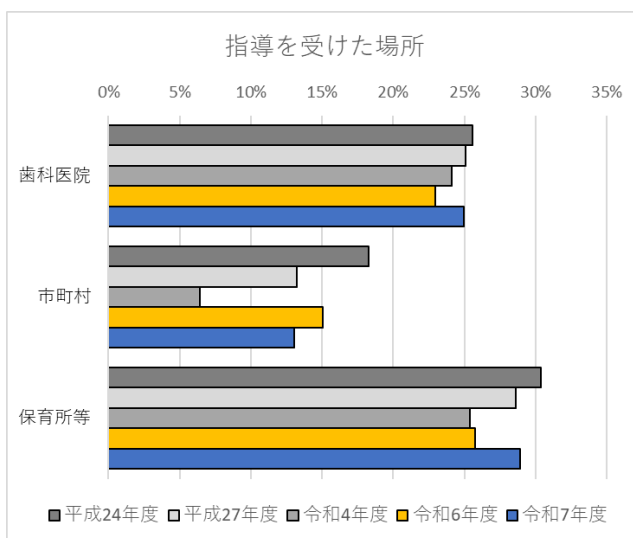
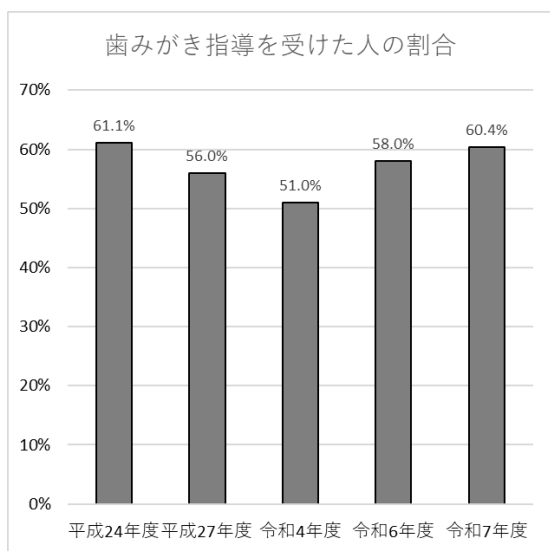
「指しゃぶりをする」は減少した一方、その他の項目は増加した。

項目	平成24年度	平成27年度	令和4年度	令和6年度	令和7年度
指しゃぶりをする	14.7%	13.8%	14.8%	18.3%	16.5%
爪かみをする	11.8%	16.9%	12.1%	12.0%	12.1%
母乳や哺乳瓶を使用した ミルク等を飲んでいる	38.5%	3.4%	1.7%	1.8%	2.7%
いつもお口をぽかんと開 けている	-	-	-	7.9%	8.4%



(5) 歯みがき指導等について

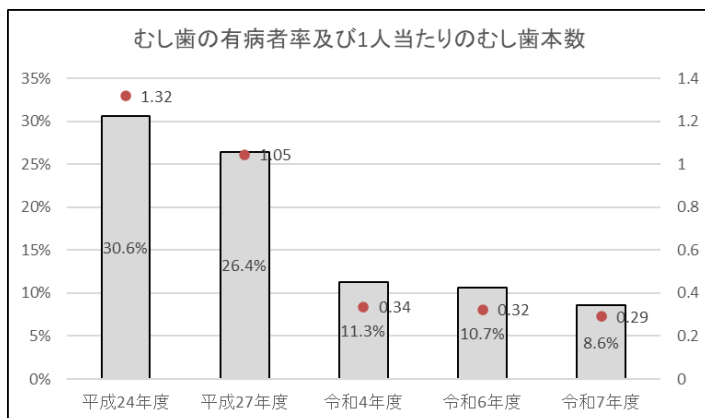
歯みがき指導を受けた割合は60.4%で、前回調査の58.0%から増加した。指導を受けた場所は、「歯科医院」、「保育所等」の割合が増加した。



(参考) むし歯の有病者率及び1人当たりのむし歯本数について

調査対象者の結果を集計したところ、むし歯の有病者率及び1人当たりのむし歯本数は下記のとおりとなった。いずれも令和6年度より減少した。

	平成24年度	平成27年度	令和4年度	令和6年度	令和7年度
有病者率 (%)	30.6%	26.4%	11.3%	10.7%	8.6%
1人当たりのむし歯本数 (本)	1.32	1.05	0.34	0.32	0.29



(参考) 3歳児健康診査に付き添った家族の歯科保健行動や主な日中保育者の属性と子どもへの歯科保健行動等の相関関係について以下のとおり分析した。

※未回答により合計が回答者数と一致しないものもある。

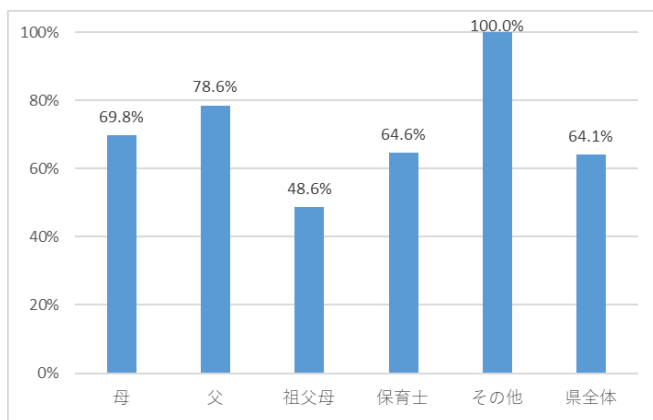
### (1) 主な日中保育者と子どもへの歯科保健行動の関連について

主な日中保育者（複数回答可）の属性と子どもへの歯科保健行動の関連について以下のとおり集計した。

主な日中保育者 (複数回答)	子どもへの歯科保健行動							
	①間食の与え方に注意している	②保護者による仕上げ磨きをしている	③歯みがき時にフッ素入り歯みがき剤を使用している	④フッ化物溶液でフクフクうがいしている	⑤今までに1度も歯にフッ素塗布をしたことがある	⑥シーラントをしたことがある	⑦かかりつけ歯科医院でフッ素塗布などの予防処置を定期的に受けている	⑧その他
母	231 (69.8%)	315 (95.2%)	280 (84.6%)	32 (9.7%)	242 (73.1%)	11 (3.3%)	110 (33.2%)	6 (0.8%)
父	55 (78.6%)	66 (94.3%)	61 (87.1%)	9 (12.9%)	49 (70.0%)	5 (7.1%)	20 (28.6%)	1 (1.4%)
祖父母	18 (48.6%)	34 (91.9%)	10 (27.0%)	6 (16.2%)	25 (67.6%)	1 (2.7%)	8 (21.6%)	1 (2.7%)
保育士	410 (64.6%)	601 (94.6%)	528 (83.1%)	54 (8.5%)	441 (69.4%)	25 (3.9%)	171 (26.9%)	13 (2.0%)
その他	10 (100.0%)	10 (100.0%)	10 (100.0%)	3 (30.0%)	9 (90.0%)	0 (0.0%)	6 (60.0%)	0 (0.0%)
県全体	501 (64.1%)	733 (93.7%)	645 (82.5%)	66 (8.4%)	549 (70.2%)	31 (4.0%)	224 (28.1%)	14 (1.8%)

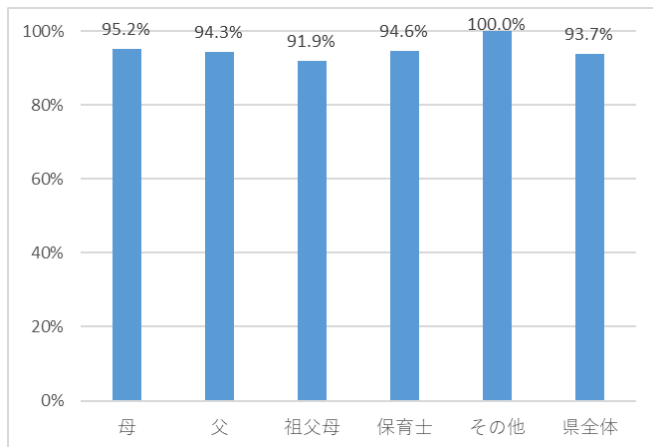
#### ① 間食の与え方に注意している

主な日中保育者が「祖父母」のとき、「間食の与え方に注意している」割合は48.6%と他と比べて低くなっている。



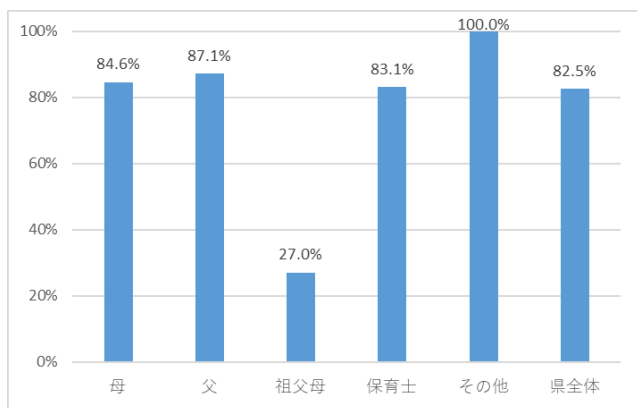
#### ② 保護者による仕上げ磨きをしている

主な日中保育者がいずれの場合でも「保護者による仕上げ磨きをしている」割合は90%以上となっている。



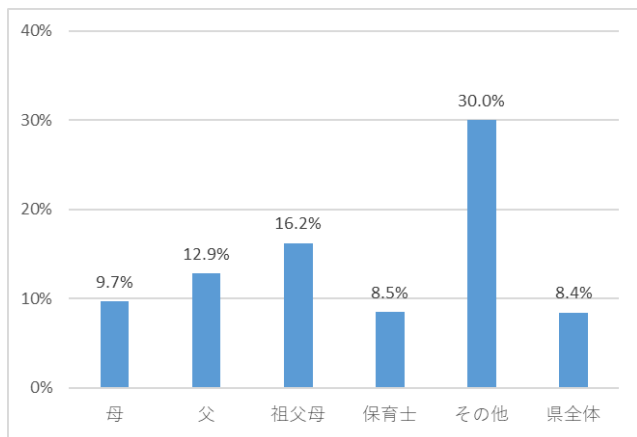
③ 歯みがきの時にフッ素入り歯みがき剤を使用している

主な日中保育者が「祖父母」のとき、「歯みがきの時にフッ素入り歯みがき剤を使用している」割合は27.0%と他と比べて低くなっている。



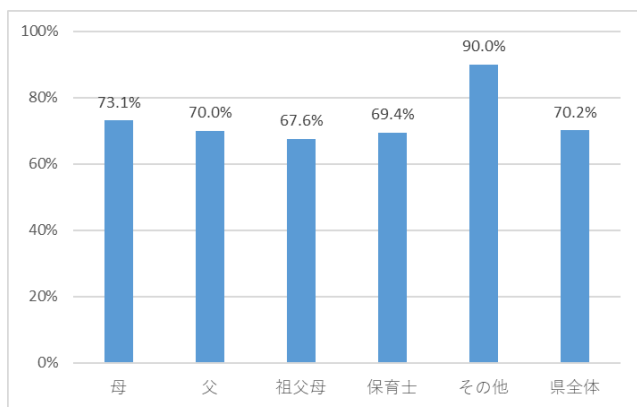
④ フッ化物溶液でブクブクうがいをしている

主な日中保育者が「母」「保育士」のとき、「フッ化物溶液でブクブクうがいをしている」割合は10%未満となっている。



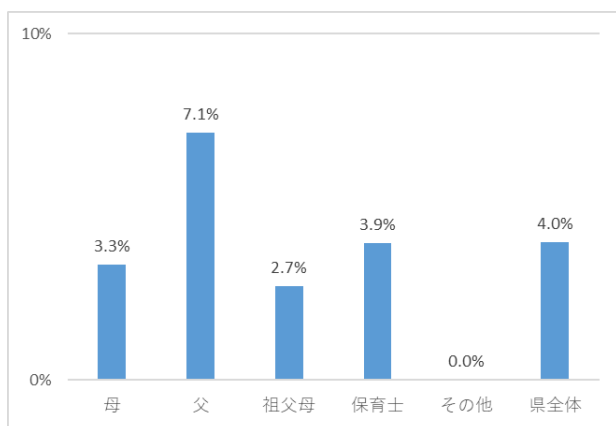
⑤ 今までに一度でも歯にフッ素塗布をしたことがある

主な日中保育者が「母」「父」「祖父母」「保育士」のとき、「今までに一度でも歯にフッ素塗布をしたことがある」割合は70%前後となっている。

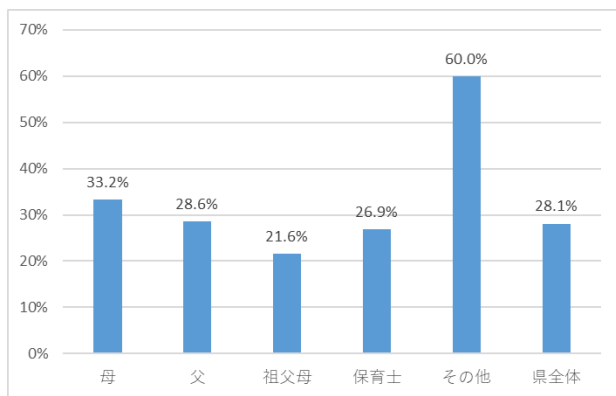


⑥ シーラントをしたことがある

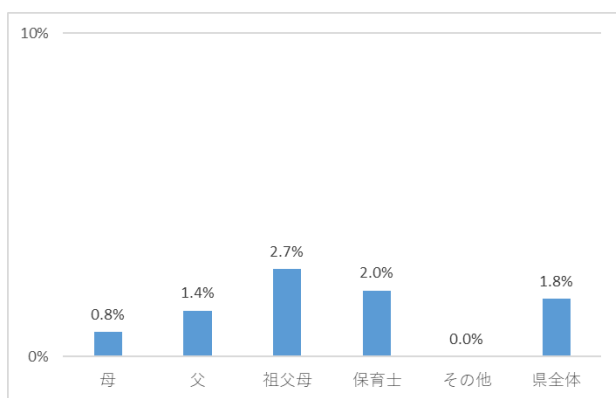
主な日中保育者がいずれの場合も、「シーラントをしたことがある」割合は10%未満となっている。



⑦ かかりつけ歯科医院でフッ素塗布やシーラントなどの予防処置を定期的を受けている  
主な日中保育者が「祖父母」のとき、「かかりつけ歯科医院でフッ素塗布やシーラントなどの予防処置を定期的を受けている」割合は21.6%と他と比べて低くなっている。



⑧ ①～⑦以外に行っている取組



回答のあった主な取組は以下のとおり。

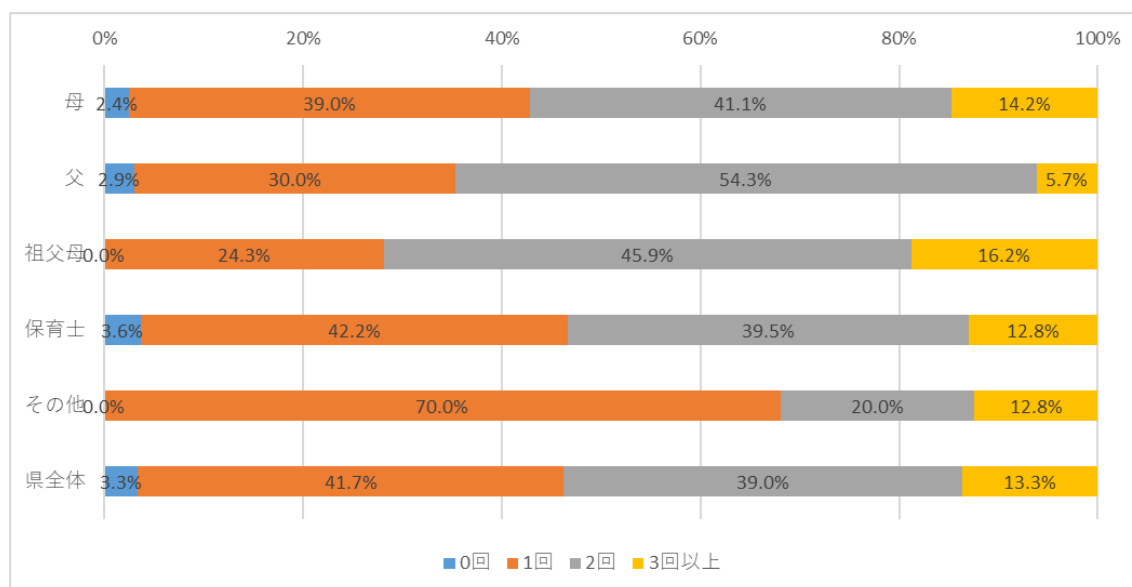
- ・ 自宅で時々プラークチェックを行っている。
- ・ デンタルフロス（歯間ブラシ）を使用している。
- ・ タフトブラシを使用している。
- ・ 食べた後はお茶を飲むようにしている。
- ・ 歯みがき後に泡状のフッ素を塗っている。

## (2) 主な日中保育者と間食の関連について

主な日中保育者（複数回答可）と間食の回数の関連について以下のとおり集計した。

主な日中保育者 (複数回答)	間食の回数			
	0回	1回	2回	3回以上
母	8 (2.4%)	129 (39.0%)	136 (41.1%)	47 (14.2%)
父	2 (2.9%)	21 (30.0%)	38 (54.3%)	4 (5.7%)
祖父母	0 (0.0%)	9 (24.3%)	17 (45.9%)	6 (16.2%)
保育士	23 (3.6%)	268 (42.2%)	251 (39.5%)	81 (12.8%)
その他	0 (0.0%)	7 (70.0%)	2 (20.0%)	1 (12.8%)
県全体	26 (3.3%)	326 (41.7%)	305 (39.0%)	104 (13.3%)

主な日中保育者が「母」「父」「祖父母」の場合は「2回」の割合が最も高く、「保育士」場合は「1回」の割合が最も高い。

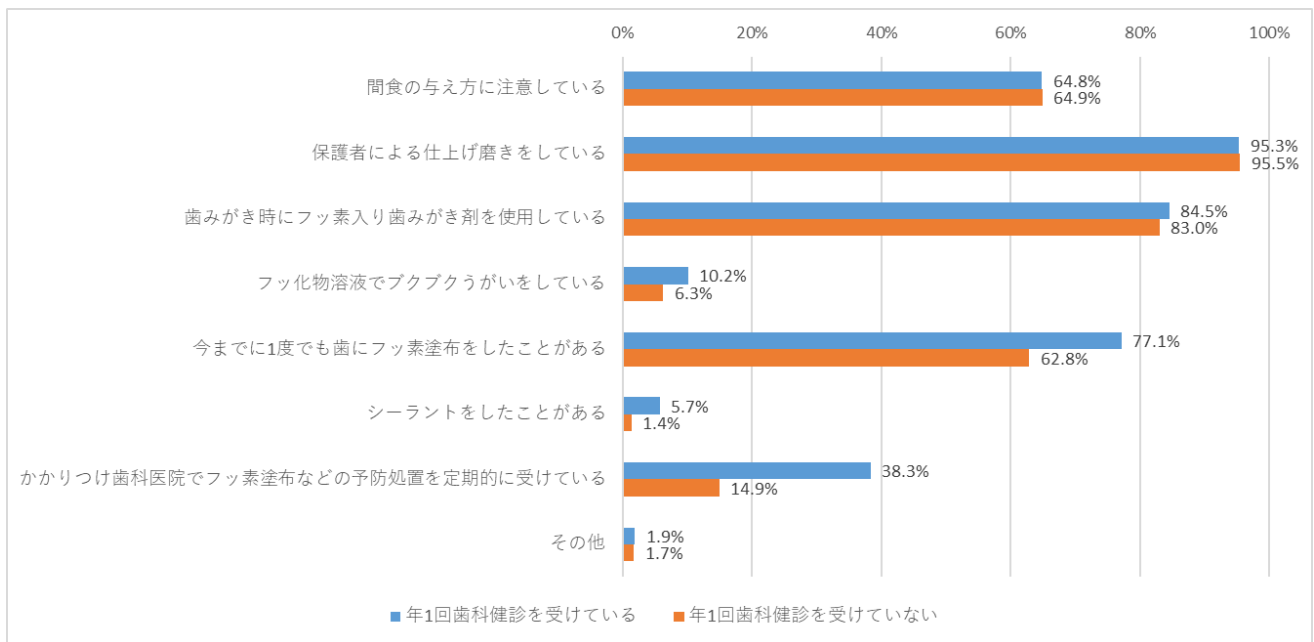


## (3) 3歳児健康診査に付き添った家族で年1回歯科健診を受けていると回答した人と子どもへの歯科保健行動の関連

3歳児健康診査に付き添った家族で年1回歯科健診を受けていると回答した人と子どもへの歯科保健行動の関連について以下のとおり集計した。

	子どもへの歯科保健行動							
	間食の与え方に注意している	保護者による仕上げ磨きをしている	歯みがき時にフッ素入り歯みがき剤を使用している	フッ化物溶液でブクブクうがいをしている	今までに1度でも歯にフッ素塗布をしたことがある	シーラントをしたことがある	かかりつけ歯科医院でフッ素塗布などの予防処置を定期的に受けている	その他
年1回歯科健診を受けている	306 (64.8%)	450 (95.3%)	399 (84.5%)	48 (10.2%)	364 (77.1%)	27 (5.7%)	181 (38.3%)	9 (1.9%)
年1回歯科健診を受けていない	187 (64.9%)	275 (95.5%)	239 (83.0%)	18 (6.3%)	181 (62.8%)	4 (1.4%)	43 (14.9%)	5 (1.7%)

「今までに一度でも歯にフッ化塗布をしたことがある」「シーラントをしたことがある」「かかりつけ歯科医院でフッ素塗布などの予防処置を定期的を受けている」などの、主に歯科医院で実施することが想定される項目については差が大きくなっている。





令和7年度 幼児に関する歯科保健行動調査における気になること・困っていること

No	気になること・困っていること	宮城県口腔保健支援センターからのコメント
1	正しく歯みがきできているか心配です。	お子さんの成長とともに自身で歯を磨けるようになってきますが、磨き残しも見られるため、小学校に通ううちは保護者による仕上げ磨きを行いながら、お子さん自身で磨けるようになるまでサポートしてあげましょう。
2	歯みがきを嫌がります。	3歳児は歯ブラシを嫌がる子ども多いです。「むし歯にならないようにバイキンをやっつけよう」などの声かけやスキンシップ、歯みがきソングを活用するなど、歯みがきを楽しい時間にする工夫を試してみましょう。 また、歯みがき剤やジェルを嫌がる場合、お子さん向けの味付きのものがありますので、好きな味を試してみましょう。
3	むし歯があります。	乳歯のむし歯は進行が早いので、早期の歯科医院受診をおすすめします。
4	歯医者さんを嫌がります。	お子さんは歯科医院に恐怖心を抱きます。特に拒否感が強いお子さんの場合は歯科医院に慣れてもらうことから始めることが多いです。まずはお子さんに慣れてもらうことから始めましょう。 また、小児歯科を専門とする歯科医院を受診するのもよいかもしれません。
5	歯の欠け・歯ぎしり・歯の隙間・歯の色素沈着があります。	歯科医院受診をおすすめします。
6	甘いものを好みます。	おやつは食べる時間と量を決めましょう。 おやつには素材の甘みがあり栄養が補えるものを選ぶとよいでしょう。(サツマイモやバナナなど) また、水分補給は水や麦茶などの糖分の入っていないものをおすすめします。
7	YouTubeを見ながらの歯みがきが習慣になっています。	動画やテレビなどを見ながらの歯みがきはしっかり磨けているようで磨けていないことが多いです。鏡でお口を見ながら、歯みがきソングなどを活用し、歯磨きに集中し楽しい時間にしてみましょう。
8	指しゃぶりがやめられず、歯並びに影響しないでしょうか。	指しゃぶりが続くと歯並びに影響することもあります。ただ、無理にやめさせようとすると爪かみなどに移行する場合があります。どうしても指しゃぶりがやめられず、歯並びが気になるようであれば歯科医院を受診しましょう。
9	反対咬合が気になります。	乳歯から永久歯に生えかわる際に反対咬合が改善することがありますが、上下のあごの成長差などにより生えかわりでも改善しないこともあります。気になるようであれば、乳歯が生えそろう3歳頃から歯科医院を定期的に受診し経過を診てもらおうとよいでしょう。



歯や口腔の健康について気になることがあれば歯科医院に相談しましょう

